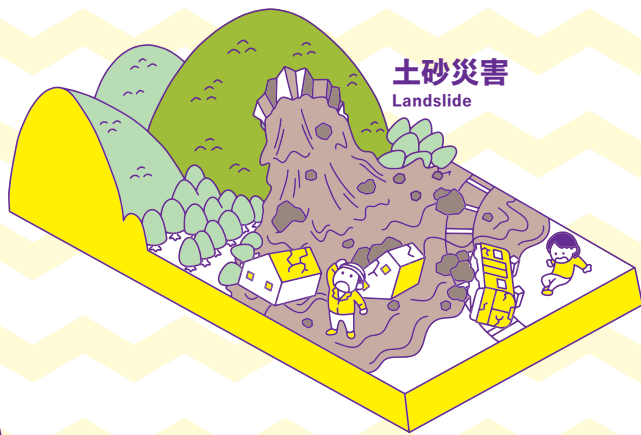
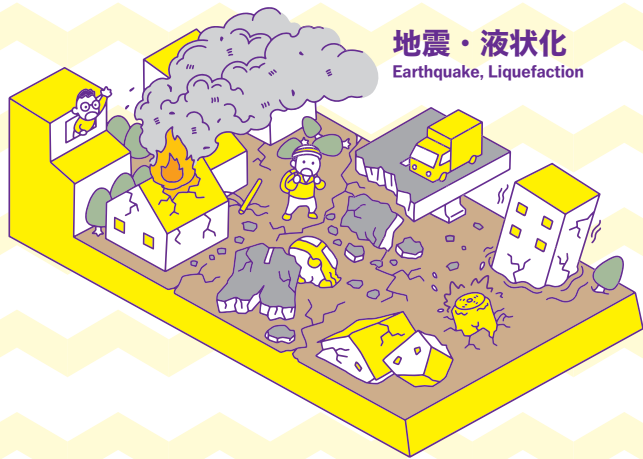
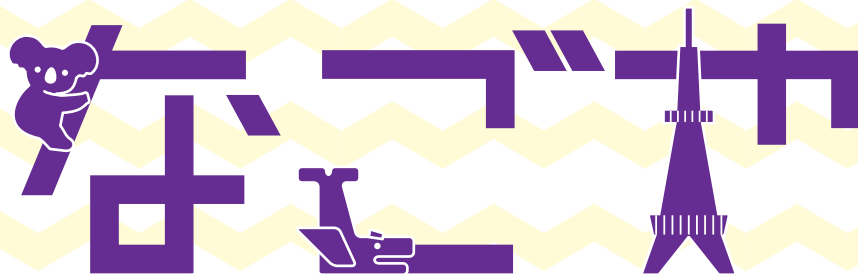




災害に備え、命を守り、暮らし続けるために



ハザードマップ 防災ガイドブック

日本語

保存版



生き延びること

避難の目的は逃げるのではなく「生き延びる」こと。

あなたは今、しなければいけない備えをしていますか？近年、激甚化・頻発化起きてもおかしくありません。

今までに経験したことのない災害が発生していることを踏まえて、この度、マップを作成しました。また、あわせて防災情報や日ごろからの備えなどをどう行動するのかを時系列にまとめておく「わが家のマイ・タイムライン」を事前にハザードマップと防災ガイドブックで災害リスクを確認するととも家族や友人などと話し合ってください。

もくじ

1 あなたの身にせまる災害

災害が起こったら、あなたの身の回りにどんな危険性があるのか、命を守るために知ってほしい情報です。



2 身を守るための行動

災害がせまるそのときには、自分の身は自分で守るしかありません。

あなたやあなたの大切な人を守るために、どう行動するか、事前に考えておきましょう。



3 被災したときの心得

災害は、いつでも、どこでも、誰のところにもやってきます。

まずは落ち着いた行動で自分の命を守りましょう。

そして、皆さんで助け合って、災害を乗り越えていきましょう。



ができますか？

する豪雨、発生確率の高まっている南海トラフ地震など、いつ名古屋で大災害が

「発生確率は低いものの想定し得る最大規模」の浸水や地震・津波のハザード
まとめた「防災ガイドブック(当冊子)」と、災害が迫ったとき、命を守るために
作成しました。

に、「マイ・タイムライン」を作成しながら、命を守る避難行動がとれるよう、

自然災害、何が起きる？	1
台風・大雨、こんなところに注意！	2
地震、こんなところに注意！	5

いざという時のために備えましょう	8
身を守るために、マイ・タイムラインを作成してみよう！	13

マイ・タイムライン 作り方	1 誰と逃げる？	14
	2 どんな危険がある？	15
	3 どこに逃げる？	15
	4 いつ逃げる？	17
	5 いつ何を確認する？	19
	6 地震発生！どうする？	22

被災したとき、あわてないために	24
避難生活どこでする？	26
在宅避難するために	27
指定避難所はこんなところ	28

身を守るための助け合い	29
災害時の連絡先	30
ハザードマップの種類など	31

1 あなたの身にせまる災害 自然災害、何が起きる？

自然災害が起きると、あなたや、大切な人の
命が危険にさらされます

台風・大雨

気候変動の影響で、巨大台風や大雨
による水害が起きています。



洪水

市全域で
警戒が必要

川の水が堤防を越えたり壊したりするこ
とで、街に水が流れ込みます。



内水氾濫

市全域で警戒が必要

雨水が下水道などで排水できず街に水が
あふれます。



高潮

市西部・南部で
警戒が必要

強風や低気圧の影響で海水面が上昇し、
防潮堤や堤防を越えて街に水が流れ込み
ます。

地震

南海トラフ地震などの大地震が起こ
れば、大きな被害を受けます。



揺れ

市全域で
警戒が必要

大きな揺れで、建物やブロック塀が倒れ
たり家具が転倒したり、火事も発生します。



液状化

市全域で
警戒が必要

地面が泥水のようになり、マンホールが
うきあがったり建物が沈下したりします。



津波

市西部・南部で
警戒が必要

海底の揺れにより海水が大きな塊となって、
繰り返し沿岸に押し寄せます。

市東部で警戒が必要



土砂災害

がけが崩れ、土砂が雨水とまじって流れてきます。

市東部で警戒が必要



ため池の決壊

堤体が壊れることで、ため池の水が街に流れ込みます。

台風・大雨、こんなところに注意！

近年、全国各地で豪雨災害が頻発しています。

名古屋市では、平成12年9月の東海豪雨において、市内の西部を流れる新川左岸堤防が破堤したのを始め、天白川流域でも氾濫が発生するなど、市内の約37%が浸水しました。

台風・大雨時は
こんな場所に
要注意！



「東海豪雨水害に関する記録(名古屋市)」より

川では急に水位があがります

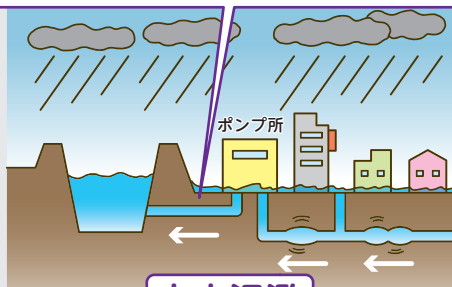
こんなときは川に近づかないようにしましょう。

- ✓ 川の水が増えてきたとき
- ✓ 大雨が降ってきたとき
- ✓ 急に空が暗くなってきたとき
- ✓ 雷が聞こえたとき
- ✓ 上流で大雨が降ったとき



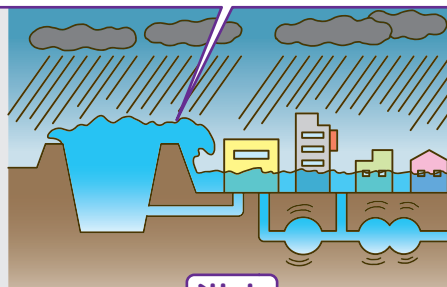
激しい雨が降ると…

降った雨が下水道の能力を超えると浸水します。



内水氾濫

堤防を越えて川の水が流れ込んできます。



洪水

河川の水位が高くなると、堤防の決壊による大災害を防ぐため、やむを得ず河川への排水ポンプの運転を止めることがあります。これにより、内水氾濫による浸水範囲や深さが急に拡大するおそれがあります。



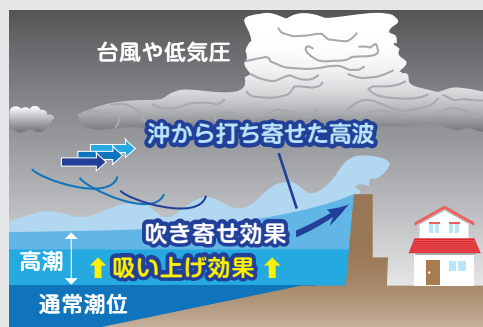
高潮のしくみ

吹き寄せ効果

台風や低気圧に伴う強い風が沖から海岸に向かって吹くと、海水は海岸に吹き寄せられ、海岸付近の海面が上昇します。

吸い上げ効果

台風や低気圧の中心ではまわりより気圧が低いため、中心付近の空気が海水を吸い上げるように作用します。



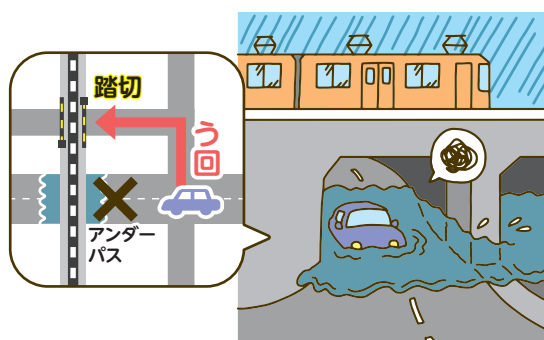
側溝などが見えにくくなります

冠水している道路は、マンホールや側溝のふたが外れていても、水が濁っていて見えないため転落するおそれがあります。



アンダーパスに水がたまります

鉄道の下をくぐる道など、道路が低くなっている部分は、通行できなくなるおそれがあります。



強風で、さまざまなものが飛んできます

強風が吹くと、家の周りの看板や屋根瓦などが飛ぶことがあります。家の中にいても、強風で飛ばされたもので窓ガラスが割れることもあるので、注意が必要です。



洪水が起きますと、家が壊れたり流されたりするかもしれない…



氾濫流

洪水の流れが速く建物などが倒壊・流出するおそれがあります。

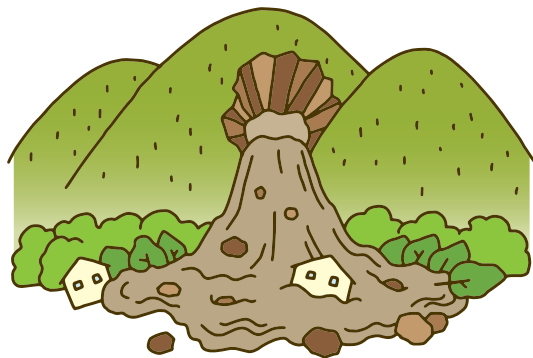


河岸侵食

洪水時に川の岸が削られて、建物などが倒壊・流出するおそれがあります。

このような場所を「家屋倒壊等氾濫想定区域」と呼びます。これらの区域では、**区域外への早期の立退き避難**が必要です。





がけから土砂が流れ込みます

がけが崩れて、建物を押しつぶしたり、押し流したりするおそれがあります。特に「土砂災害(特別)警戒区域」に指定されている場所は、大雨のときには早めに避難しましょう。



土砂災害、こんなときはいち早く逃げて！

- ・がけや地面にひび割れができる
- ・斜面から水が出ている
- ・井戸や川の水が濁る
- ・小石がパラパラ落ちてくる
- ・岩が転がる音がある
- ・まわりの木が傾く、木が裂ける音がある

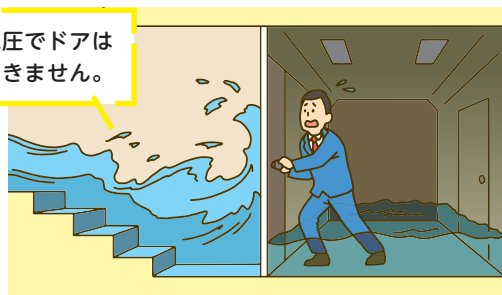
地下施設(地下街・地下鉄や地下室など)には、水が流れ込みます

浸水の危険があるときは、早めに避難しましょう。

地下からは外の様子がわかりません。



水圧でドアは開きません。



地上が冠水すると一気に水が流れ込んできます。



浸水すると電灯が消えます。エレベーターは使用できません。



名古屋駅近くの地下街も浸水する危険あり！

庄内川が氾濫すると、約4時間で名古屋駅に3mの浸水被害を及ぼすと予想されています。庄内川の水位が上がると地下街にいる人たちに対し避難が呼びかけられます。

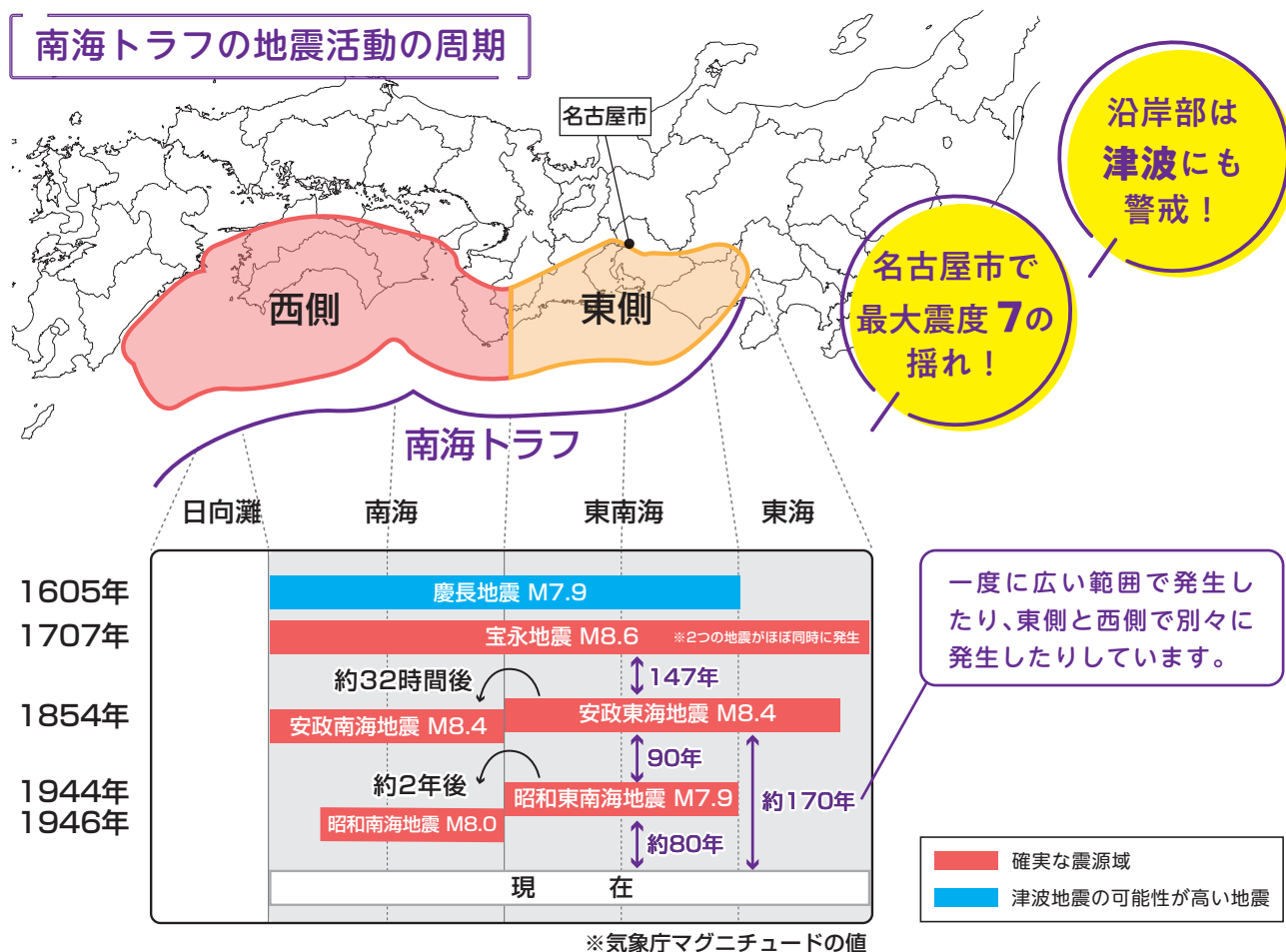
名古屋駅 地下街からの避難



地震、こんなところに注意！

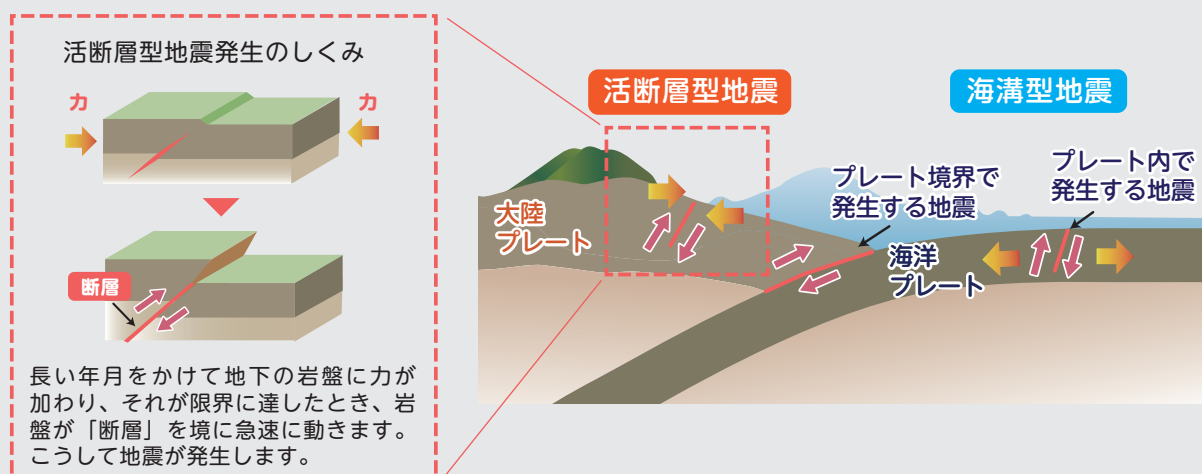
現在、起こる可能性が最も高い大規模地震は「南海トラフ地震」です。南海トラフ地震は、これまでおよそ100～150年間で繰り返し発生しており、90年で発生した事例もあります。直近が1944年の昭和東南海地震であることを考えると、大規模地震発生の危険性が高まっていると考えられています。

南海トラフの地震活動の周期



日本列島周辺で発生する地震のタイプ

プレート境界で発生する地震(海溝型の地震)と陸域の浅い地震(活断層型の地震)があります。

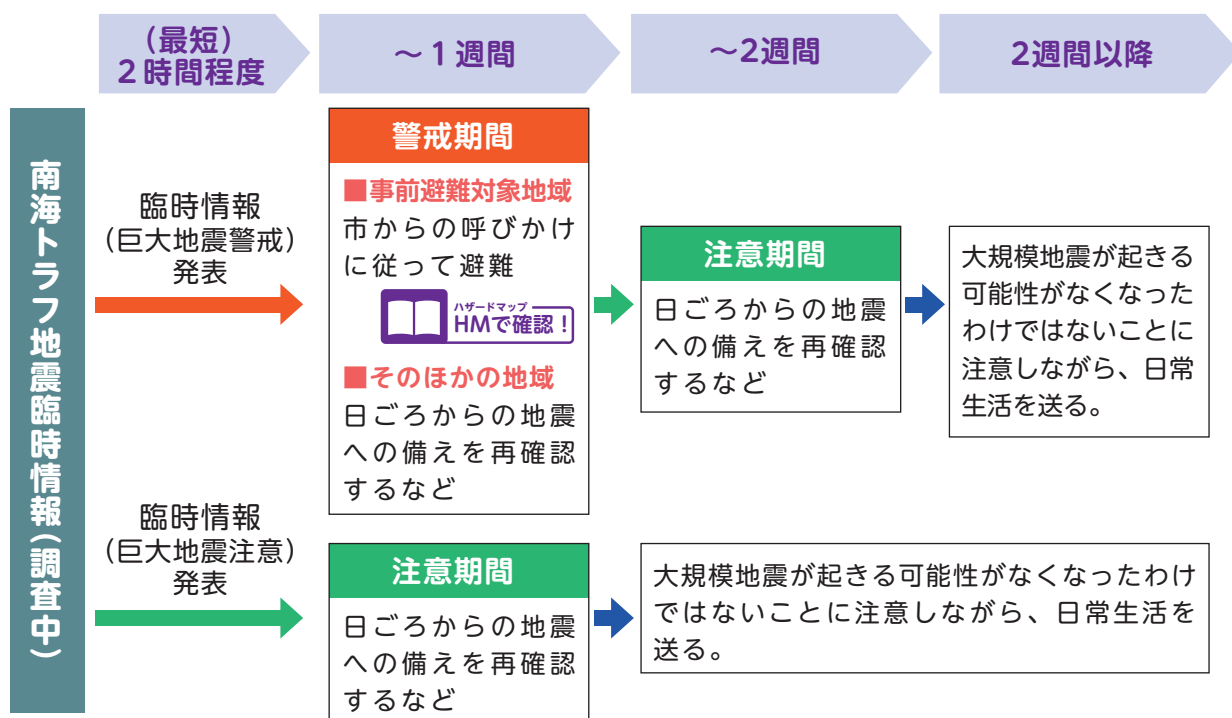
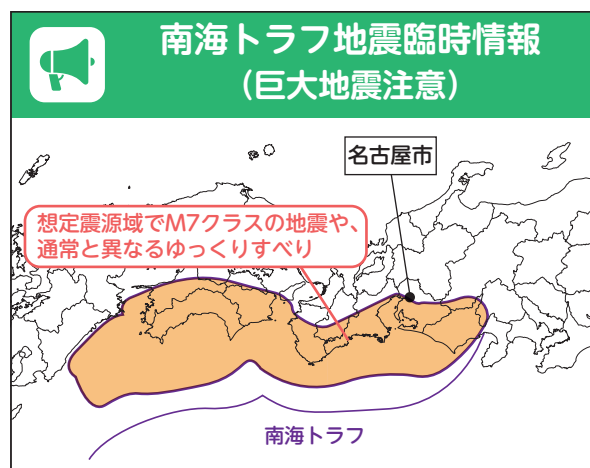
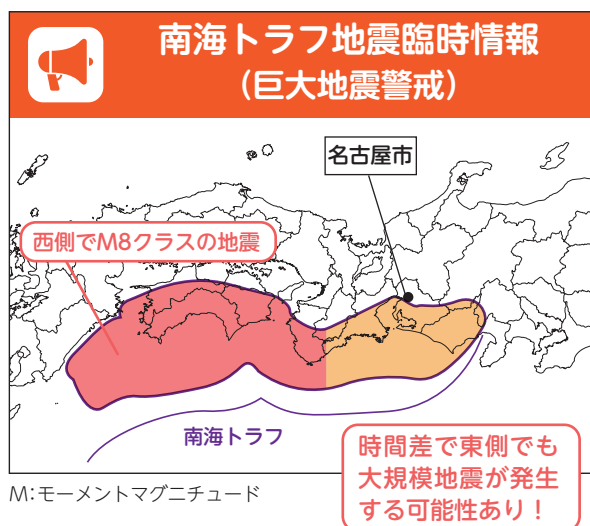




南海トラフ地震臨時情報が発表されたら、大規模地震に警戒を

南海トラフ地震臨時情報とは、想定震源域の東側と西側で地震が時間差で発生する場合もあることに着目した仕組みです。

地震の規模に応じて、(巨大地震警戒)、(巨大地震注意)、(調査終了)の情報が発表されます。



- ・事前避難対象地域だけでなく、耐震性の低い建物にお住まいの方や、土砂災害(特別)警戒区域にお住まいの方も事前避難を検討しましょう。
- ・「巨大地震注意」は、繰り返し発表されることもあります。
- ・事前避難対象地域とは「地震が発生したとき、すぐに浸水する可能性がある地域」です。

名古屋市 南海トラフ地震臨時情報

検索



地震発生時は
こんな場所に
要注意！

強い揺れで建物の倒壊や、 ブロック塀が倒れる

耐震性の低い建物は倒壊する可能性があります。ブロック塀や自動販売機が倒れてくることもあります。



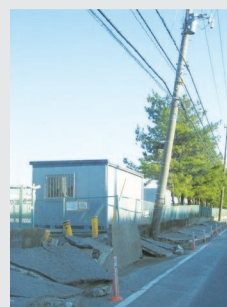
地震で起きる土砂災害や液状化（2011年東日本大震災時）



地震動で矢印方向にずれた仙台市内の宅地（盛土造成地）



千葉県内で発生した液状化によるマンホールの浮き上がり

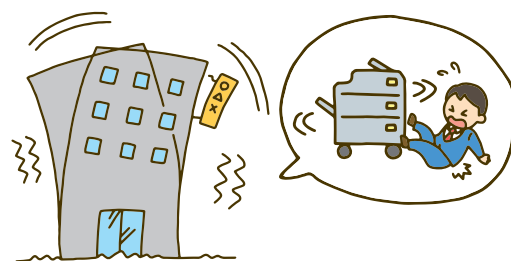


千葉県内で発生した液状化による電柱の傾きと歩道の被害

高層ビルやマンションでは幅の大きな揺れが長く続く

高層の建物内では、コピー機やキャスター付きの棚が動いて人に向かってくることがあります。家具などが転倒し、人が動くことも困難になります。

停電すれば、エレベーターが止まり、水道も使えなくなります。



エレベーターでは閉じ込めが発生

エレベーターに閉じ込められると、場合によっては外に出られるまで数日以上かかる可能性があります。緊急地震速報が鳴ったらすぐにすべての階のボタンを押して出ましょう。



緊急地震速報！

緊急地震速報は、地震の発生直後に、各地での強い揺れの到達時刻や震度を予想し、可能な限り素早く知らせる情報のことです。

いざというときのために備えましょう

大災害が発生すると、物流が止まり、支援物資が届くまでに日数がかかる場合があります。備蓄物資は、7日分程度、家族の人数も考慮して用意しましょう。



ローリングストックのすすめ

いつも食べているものを「ちょっと多く買って備える」ローリングストックをすると、食品を無駄にすることなく、効率よく備えることができます。

また、おにぎりやパンなどの主食以外のものを備えておくと、よりバランスの取れた食事になり、健康を保つことができます。



自宅に備えておきたい食材

▶ 缶詰、レトルト食品

普段のおかずにも。



高齢の方などは柔らかい食べ物の缶詰（魚の煮物など）を備えるのがおすすめです。

▶ 乾物（豆、海藻、ナッツなど）

長期保存ができて、普段のおやつにも。



▶ 冷凍食品、フリーズドライ食品、カップ麺

自然解凍や水を注ぐなどの簡単な調理で食べられるものもあります。



▶ 飲料水

1日1人3リットルを目安に。



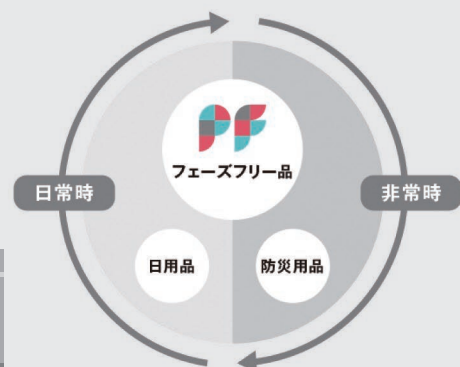
フェーズフリーという備え方！

防災用品のほとんどは、普段しまっていて、非常時のみに取り出して使うものです。

「フェーズフリー」とは、身の回りにある物やサービスを、日常時はもちろん、非常時にも役立てることができるという考え方です。

例えばこんなものがあります。

- ・PHV車など
- ・懐中電灯になるモバイルバッテリーなど



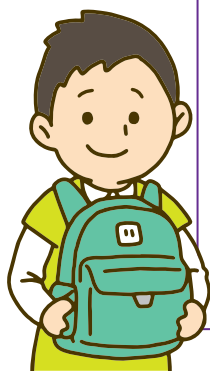


避難に向けた備蓄は3段階で準備

まずは、非常持ち出し品を準備しましょう。

携帯

非常持ち出し品の中から携帯品を選択



災害がいつどこで起こるかわかりません。

外出先でも身を守るため、非常持ち出し品の中から、いつも持ちあるくバッグなどに入れて携帯できるものを選んでみましょう。

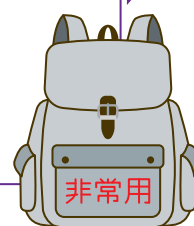
持出

非常持ち出し品を準備

いざというときに持ち出すもの、身に着けるものを準備しましょう。

玄関や寝室など、自分が持ち出しやすいところに置いておきます。

- 命を守るための最低限のものを3日分程度
- 身体を守る服飾品



基本品目

項目	携帯	持出	備蓄	備考
食・飲みもの	携帯食・非常食	○	○	そのまま食べられる乾パンや飴、栄養補給・調整食品など。
	水・飲みもの	○	○	
防寒	使い捨てカイロ	○	○	
	軽量簡易防寒具	○	○	
貴重品	鍵	○		身分証明書はマイナンバーカードや健康保険証、運転免許証、パスポート、特別永住者証明書など。
	現金	○	○	
	携帯電話	○		
	身分証明書(コピーなど)	○	○	
救急・衛生用品	救急セット	○	○	けがの手当てのための消毒薬やガーゼ、ばんそうこう、包帯など。
	常備薬・お薬手帳	○	○	
	簡易トイレ	○	○	
	マスク・消毒液	○	○	処方箋のコピーもあると安心。
	ウェットティッシュ		○	ウェットティッシュは水がないときに役立つ。
	ティッシュ・トイレットペーパー	○	○	
	毛抜き		○	
服飾品	ヘルメットなど		○	避難の際に頭を守るものを準備。
	防犯グッズ・ホイッスル	○		

項目	携帯	持出	備蓄	備考
服飾品	作業用手袋		○	作業用手袋は丈夫な素材(革製など)を。
	ヘッドライト・懐中電灯	○	○	
	動きやすい服・靴		○	
日用品	雨具	○	○	雨具(カッパ)は、夜間の移動時に防寒着にもなる。
	ラジオ	○	○	
	電池		○	油性マジックを使って布ガムテープにメッセージを書くことが可能。
	メモ帳・ペン	○	○	
	モバイルバッテリー	○		日用品は様々な用途に汎用できるので、使い方をウェブサイトなどで確認しておく役立つ。
	油性マジック		○	
	タオル		○	
	ポリ袋	○	○	ロープは、救助、避難はしごの代用とするため、体重を支えられる太さが必要。ロープの結び方を確認しておくが良い。
	ビニールシート		○	
	小型ナイフ類		○	
	ライター(マッチ)		○	
	ロープ(10m)		○	
	布ガムテープ		○	

「○」は参考情報です。あなた自身や家族に必要なもの、数量を用意しましょう。

備蓄 避難生活に必要なものを備蓄

電気や水道・下水道、ガスなどのライフラインが止まっても、何日かはしのげる備蓄をしましょう。

●食料などは7日分程度

名古屋市 備蓄品

検索



個人にあわせて用意するもの

項目	携帯	持出	備蓄	備考
日用品	化粧品		○	
	コンタクトレンズ・眼鏡	○	○	○
	くし・鏡		○	
	生理用品	○	○	
高齢者	紙おむつ		○	○
	杖	○	○	
	補聴器(電池も)	○		
	老眼鏡		○	
	入れ歯		○	○
乳幼児	母子手帳	○	○	○
	紙おむつ		○	○
	ミルク・離乳食		○	
	洗淨綿(おしりふき等)		○	
	おもちゃ・おやつ		○	
	抱っこ紐		○	

項目	携帯	持出	備蓄	備考
避難生活のために備蓄するもの	衣類		○	衣類は、季節などを考えて準備を。
	毛布		○	
	スリッパ		○	歯磨きは、口の中の渇き、口臭、口内炎や歯肉炎などのリスクを予防。
	歯磨きセット・マウスウォッシュ		○	○
	石鹸		○	ラップは、食器に巻いて用いると水の節約になる。
	塩・調味料		○	
	食器類		○	アレルギーをお持ちの方はアレルギーに対応した保存食を用意。
	ラップ・調理用ポリ袋		○	
	アルミホイル		○	
	缶切り		○	
ペット	カセットコンロ・ボンベ		○	
	鍋		○	
	ペットフード・水		○	○
	キャリーケース		○	
	リード		○	
	トイレ用品		○	○



身を守るためには家の備えも大切です

家の外

ブロック塀

ひび割れや傾きなどがあれば修理を。高さが1.2m以上の場合はひかえ壁が必要です。

耐震診断や耐震改修、ブロック塀撤去の助成をしています

詳しくは市公式ウェブサイト
または住宅都市局耐震化支援室へ
TEL 972-2921

名古屋市 耐震化

検索



雨水ますや側溝

定期的な清掃が浸水の防止につながります。

玄関まわり

自転車や植木鉢など、出入りの支障になるものを置かないようにしましょう。

庭の樹木・植木鉢

強風で枝が折れ、飛ぶと危険です。定期的な手入れのほか、台風接近時は植木鉢は部屋の中へ入れてください。



浸水する区域にお住まいの方は、簡易水防工法の準備を

小規模な水害で、水深の浅い初期段階に土のうや水のうを使った簡易水防工法で家の中への浸水を遅らせたり、防いだりすることができます。事前に準備しておきましょう！

止水板による工法

長めの板と土のうを使用します。



簡易水のうと段ボール箱による工法

土のうや水のう(45リットル程度のごみ袋を二重にして、中に半分程度の水を入れたもの)を段ボール箱に入れて、レジャーシートで巻き込み、使用します。



段ボール箱の代わりに、プランターやポリタンクも使用できます。



台風の接近前や大雨の前に行ってください。危険が迫ってきたら速やかに避難しましょう！

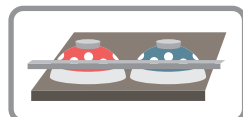
家の中

安全な空間を確保

すべての部屋で家具類の配置を工夫するとともに、転倒・移動防止を図りましょう。



冷蔵庫などは転倒防止器具で固定しましょう。



食器の滑り止めをつけましょう。

家電製品、ピアノの固定には工夫が必要

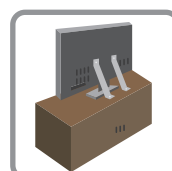
メーカーで専用の固定具を用意している場合もあるので、相談してみましょう。

L字金具で壁に固定しましょう。
重い物ほど下に入れましょう。



ガラスには飛散防止フィルムをはりましょう。

懐中電灯などは手の届く所に置きましょう。



テレビはベルト、粘着マットなどで固定しましょう。



戸棚の扉にはロック機能のついたものをつけましょう。



吊り下げ式の照明はチェーンなどで止めましょう。

ストッパーと組み合わせると効果的です。

感震ブレーカーの設置費の助成をしています

電気復旧後に、電気ストーブにかかった布などに引火したり、傷ついたコードが発火したりして、通電火災が起こることがあります。地震の揺れを感知して自動的にブレーカーを落とす感震ブレーカーをつけましょう。

詳しくは市公式ウェブサイトまたは防災危機管理局危機管理企画室へ
TEL 972-3523

名古屋市 感震ブレーカー

検索



わが家について確認してみよう

災害時に、自宅でけがをせず、命を守るためには？

電気、ガス、水道が止まって不自由な中、自宅でどう生活する？

どのような準備をしておけばいいか、
家族で話し合いをしてみましょう。

避難経路で家具の
転倒、ガラスの飛散は
ある？

- ・どの部屋で？
- ・飲み物・食べ物は？
- ・トイレは？
- ・寒さ対策は？
- ・暑さ対策は？

自宅の
レイアウトを
書く

家の危険な
場所を
チェックする

電気のブレーカー、
ガスの元栓、マイ
コンメーターの
位置を確認する

部屋から外へ
出る避難経路
を考える

我が家でどう
生活するか
考える

身を守るために、 マイ・タイムラインを作成してみよう！

地震は、自然災害の中でも、事前に起こるのを予想することが困難な災害です。そのため、突然くる地震災害から身を守るためには、素早い判断、行動が大切です。

一方で、台風や大雨は天気予報などで事前に災害が迫っているかを知ることができるため、先手をとって行動することができます。事前に情報を集めて、判断しておくことが、命を守ることに繋がります。

自然災害の危険性や避難場所などを示した「ハザードマップ」を確認して、事前にどのような行動をするかマイ・タイムラインを使って考えましょう。

マイ・タイムラインの作り方

マイ・タイムラインは台風・大雨や地震などのときに「いつ」「誰が」「どのように行動するか」を時間の流れに沿って考えておくものです。

いざ、というときに役立つマイ・タイムラインを作ってみましょう。

まずは、巻末のポケットのマイ・タイムラインシートを開いてください。

わが家のマイ・タイムライン

基本情報

家族構成 人 名前: 電話番号: 自宅以外で主にいるところ 名 電話番号

家族以外と一緒に避難する人 名前: 電話番号: 自宅以外で主にいるところ 名 電話番号

家族のお迎え が へ を迎えに行く

家族のお迎え が へ を迎えに行く

家族が離ればなれのときの集合場所 集合する

【台風・大雨】

自宅の災害リスクチェック

洪水 mの浸水 浸水継続時間

家屋倒壊等氾濫想定区域

内水氾濫 mの浸水 浸水継続時間

高潮 mの浸水 浸水継続時間

ため池の決壊による浸水

土砂災害(特別)警戒区域

【地震】

自宅の災害リスクチェック

地震 震度 液状化の可能性 小・中・大

津波 mの浸水 浸水開始時間 分

南海トラフ地震臨時情報 事前避難対象地域

ため池の決壊による浸水

土砂災害(特別)警戒区域

地震発生

シェイクアウト

地震が発生したら、すぐに3つの行動(シェイクアウト)をしてください。

揺れが収まったらすぐ避難開始！

あわてて飛び出さない！

扉を開けて避難路を確保する！

ブロック壁などから離れる！

津波災害警戒区域内にお住まいの方は、区域外へ避難開始！

区域外へ避難が間に合わない場合は、高い安全な場所を目指して避難する！

発生した地震が、南海トラフ地震想定震源域の西側でM8クラスの場合！

地震発生から5~30分

南海トラフ地震臨時情報(調査中)発表

地震発生から最短2時間後

南海トラフ地震臨時情報(巨大地震警戒)発表

事前避難対象地域にお住まいの方

事前避難

事前避難対象地域にお住まいの方

日ごとの地震への備えを再確認！

家に残ってからの地震への備えを行いますか？

避難

南海トラフ地震発生時

避難

南海トラフ

作り方
1 誰と逃げる？

作り方
3 どこに逃げる？

作り方
5 いつ何を確認する？

作り方
2 どんな危険がある？

作り方
4 いつ逃げる？

作り方
6 地震発生！どうする？

マイ・タイムラインのどこの説明なのかは、タブで確認できます。

巻末ポケットのハザードマップを開いて確認しましょう。区によってハザードマップの種類が異なります。P31もあわせてご覧ください。



マイ・タイムラインへの記入例です。



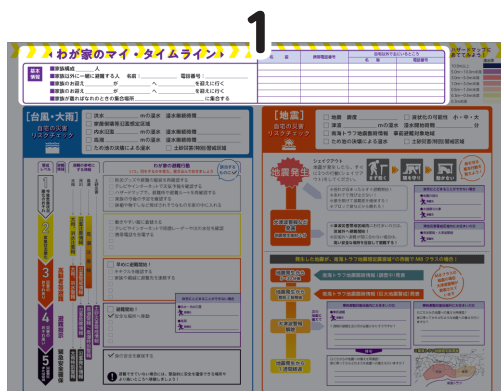
作り方

基本情報

1 誰と逃げる？

誰と避難するかで、避難に必要な行動が変わります。何人家族か、家族以外の誰かと一緒に避難するかどうかをシートに記入してください。

また、家族の携帯電話番号や職場・学校の電話番号などの連絡先を記入してください。



記入例

基本情報

- 家族構成 4 人
- 家族以外に一緒に避難する人 名前: 隣のおばあちゃん 電話番号: 000-000-0000
- 家族のお迎え お父さん が △△小学校 へ たろう を迎えに行く
- 家族のお迎え お母さん が 〇〇保育園 へ はなこ を迎えに行く
- 家族が離ればなれのときの集合場所 △△小学校 に集合する

名 前	携帯電話番号	自宅以外で主にいるところ	
		名 称	電話番号
お父さん	090-1111-2222	(株)〇△×	000-111-2222
お母さん	090-2222-3333	(有)□□□	000-222-3333
たろう		△△小学校	000-333-4444
はなこ		〇〇保育園	000-444-5555



大規模災害では、数日間家族と会えないこともあります

地震が起きたとき、私と夫は職場、子どもたちは学校や保育園にいてバラバラ。電車も止まって職場からお迎えに行くのにかなり時間がかかるうえ、夫や園、学校に連絡が取れなかった。

どうするのか、どこで落ち合うのか決めておけばよかった。



作り方

台風・大雨

地震

2 どんな危険がある？

地震が起きたとき、台風や大雨になったとき、自宅にはどんな危険がありますか？

ハザードマップを見て、具体的な災害リスクを記入してください。浸水深の色がわかりにくいときは、シート右上の色見本を活用してください。

ハザードマップ
HMで確認！

記入例



【台風・大雨】

自宅の災害
リスクチェック



- ☒ 洪水 最大 1.0 m の浸水 浸水継続時間 3 日未満
- ☒ 家屋倒壊等氾濫想定区域
- ☒ 内水氾濫 最大 0.5 m の浸水 浸水継続時間 12 時間未満
- ☒ 高潮 最大 3.0 m の浸水 浸水継続時間 1 週間未満
- ☐ ため池の決壊による浸水
- ☐ 土砂災害(特別)警戒区域

【地震】

自宅の災害
リスクチェック



- ☒ 地震 震度 6 弱
- ☒ 津波 最大 1.0 m の浸水 浸水開始時間 90~120 分
- ☒ 南海トラフ地震臨時情報 事前避難対象地域
- ☐ ため池の決壊による浸水
- ☐ 土砂災害(特別)警戒区域
- ☒ 液状化の可能性 小・中・大

作り方

台風・大雨

地震

3 どこに逃げる？

災害ごとに避難する場所を決めて記入してください。
いろいろな避難の仕方があります。

ハザードマップ
HMで確認！

みんなの
避難する場所は
「どこ」？



平屋戸建ての
家
例えば
高台の
おばあちゃん
の家へ



2階建て戸建て
で2階まで
浸水しそうな
家
例えば
指定緊急避難
場所へ



マンションの
5階の家
例えば
備蓄をして
自宅に
いよう



避難施設には 2 種類あります

指定緊急避難場所

命を守るため、災害の危険からまずは逃げる
ための場所(災害の種類ごとに異なる)

指定避難所

自宅が被災して帰宅できない場合、一定期
間、避難生活を送るためのところ

災害の種類	指定緊急避難場所
洪水・内水氾濫	・想定浸水深以上にある小・中学校の教室 など
高潮	・想定浸水深以上にある小・中学校の教室 など
土砂災害	・土砂災害(特別)警戒区域にない小・中学校など
津波	・津波避難ビル
地震の揺れ	・広域避難場所 ・一時避難場所 ・市立小・中学校・一部の高等学校などの グラウンド
大規模な火事	・広域避難場所

指定緊急避難場所・指定避難所は、お住まいの行政区・学区に関わらず、どなたでも最寄りの施設に避難することができます。
避難指示などによらず、自主的に避難しようとする場合には、事前に区役所へ連絡し、避難先などの確認を受けてください。

台風・大雨のとき
どこに逃げる？

洪水・内水氾濫と高潮に分けて避難する場所を記入しましょう。
洪水・内水氾濫は、浸水の深い方で決めてください。

家がある場所は次の区域内ですか？

- ・土砂災害(特別)警戒区域
- ・家屋倒壊等氾濫想定区域

はい

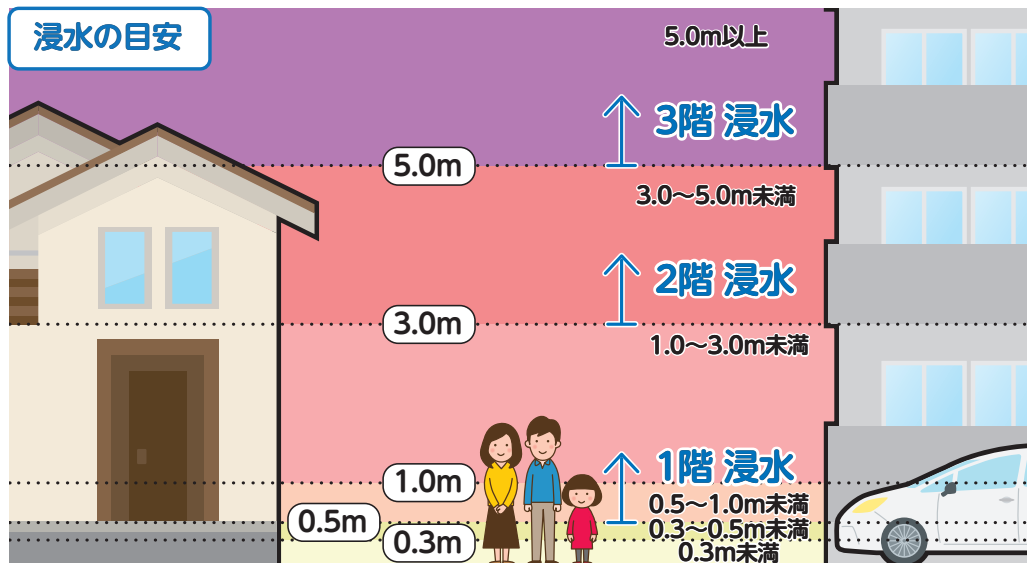
いいえ ▼

浸水のおそれのない高さに部屋はありますか？

区域外へ
避難

いいえ

はい



安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

いいえ ▼

はい ▼

指定緊急避難場所へ

親戚・知人宅などへ

自宅にとどまることも可能

- ・土砂災害の危険があっても、十分頑丈なマンションなどの上の階に住んでいる場合は、自宅にとどまり、安全確保することも可能です。
- ・浸水時間が長い場合は、家から外に出れなくなったり、ライフラインが使えず衛生環境が悪化したりするなど、生活に支障がでてくることがあります。そのため、食べものや飲みものなどの十分な備えが必要です。
- ・親戚・知人宅などへの避難の場合は、各市町村のウェブサイトなどでハザードマップを確認しましょう。

記入例

自宅にとどまることができない場合

- 洪水・内水氾濫
避難先 △△小学校
- 高潮
避難先 中区のおじさんの家

地震のとき
どこに逃げる？

地震は突然起きるので、そのときの状況を想定して、あらかじめ避難する場所を記入しましょう。

記入例

自宅にとどまることができない場合

- 地震の揺れ
避難先 □□中学校グラウンド
- 大規模な火事
避難先 ▼▼緑地

もし、大きな火事が
起きたら？

もし、津波が
きたら？

津波災害警戒区域内にお住まいの方

- 津波警報・大津波警報
避難先 中区のおじさんの家

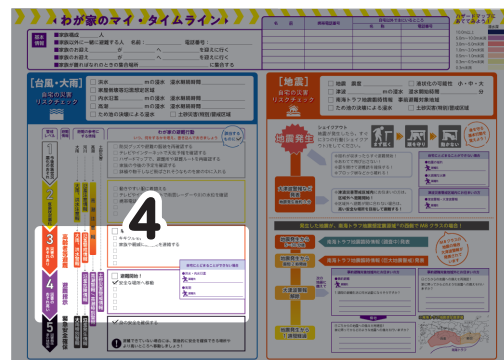
・どこを避難先にするのか迷ったときは、P22を参考にしてください。

作り方

台風・大雨

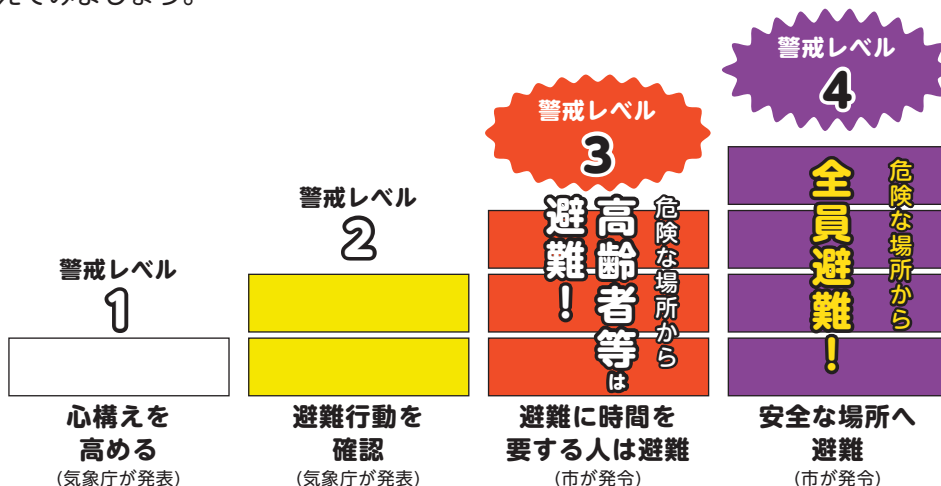
4 いつ逃げる？

避難に際して手伝いや補助が必要な方、体力や健康に不安がある方と避難する場合は、早めの避難が必要です。いつ、どのタイミングで避難するかを考えて「避難開始」にチェックを入れてください。



避難情報のポイント

- ・避難とは、難を避けることです。安全な場所にいる人は、避難場所に行く必要はありません。
- ・危険な場所からは【警戒レベル3で高齢者等は避難】、【警戒レベル4で全員避難】です。
- ・警戒レベル5は、すでに災害が発生・切迫しており、安全な避難ができず、命が危険な状況です。
- ・避難先は小・中学校、コミュニティセンターではありません。安全な親戚・知人宅に避難すること考えてみましょう。



記入例



3

災害のおそれあり

高齢者等避難

4

災害のおそれ高い

避難指示

- ☒ 早めに避難開始！
- ☐ キキクルを確認する
 - ☐ 家族や親戚に避難先を連絡する
 - ☐
 - ☐

- ☐ 避難開始！
- ☒ 安全な場所へ移動
 - ☐
 - ☐
 - ☐

自宅にとどまることができない場合

- 洪水・内水氾濫
避難先 △△小学校
- 高潮
避難先 中区のおじさんの家

保育園に通っている子がいて時間がかかるから、うちは「警戒レベル3」で避難開始ね。





市が発表する避難情報は、さまざまな手段でお伝えします



テレビ・ラジオ
など



名古屋市
公式ウェブサイト



緊急速報メール・
きずなネット防災情報



名古屋市
公式SNS



防災
スピーカー



広報車・
消防車

テレビ

避難情報などが字幕などで表示されます。(詳しい情報は、リモコンのdボタンで確認)

きずなネット防災情報

あらかじめ登録するメール配信サービスです。m.saigai@cep.jpへ空メールを送信し、送信されたメールの内容にそって登録してください。

名古屋市防災ラジオ・ラジオアプリ

緊急時に自動で起動する防災ラジオを販売・レンタルしています。また、ラジオアプリも配信しています。

名古屋市防災ラジオ

検索



同報無線テレホンサービス

防災スピーカーの放送内容を電話で聞くことができます。

日本語:0180-995-926 中国語:957-9261
英語:957-9260 韓国語:957-9262

緊急速報メール

携帯電話に緊急情報を一斉送信するサービスです。

広報車・防災スピーカー

避難情報などを、該当地区に音声やサイレンでお知らせします。



そのほか災害情報の入手方法

名古屋市公式SNS

@nagoya_bousai 名古屋市防災 名古屋市

公式SNSをフォローすると、避難情報のほか、普段の防災イベントのお知らせなどを入手できます。

なごや減災プロジェクト

市民の皆さんから寄せられた被害情報や気象に関する情報をインターネット上で共有しています。

なごや減災プロジェクト

検索



停電情報お知らせサービス

お住まいの地域を登録しておくと、停電に関する情報が配信されるアプリです。指定緊急避難場所やハザードマップなど災害時に役立つ情報も確認できます。

停電情報お知らせサービス

検索



災害時！最寄りの避難所開設情報

携帯電話などで避難所の開設状況が確認できます。いざというときに、適切な避難ができるように準備をしておきましょう。

名古屋市 避難所開設

検索



災害時にはデマが流れることがあります

- ①「本当？」と疑い、自治体や関係機関のウェブサイトに載っているか確認する
- ②確認できないことは拡散しない

テレビも見ることができず、ラジオもなく、スマートフォンだけが頼りだった。でも、SNSで次々といろんな情報が回ってきて、不安になった。近所で話す人もなく、孤独で不安だった。



作り方

台風・大雨

5 いつ何を確認する？

身の危険がせまったときに、あわてることなく避難するため、どんな情報をもて避難を開始するか、事前に整理しておきましょう。



記入例



わが家の避難行動

いつ、何をするかを考え、書き込んでおきましょう

該当するものに✓

- ☐ 防災グッズや避難の服装を再確認する
- ☐ テレビやインターネットで天気予報を確認する
- ☒ ハザードマップで、避難所や避難ルートを確認する
- ☐ 家族の今後の予定を確認する
- ☐ 鉢植や物干しなど飛ばされそうなものを家の中に入れる

- ☐ 動きやすい服に着替える
- ☒ テレビやインターネットで雨雲レーダーや川の水位を確認
- ☐ 携帯電話を充電する
- ☐
- ☐

- ☒ 早めに避難開始！
- ☐ キキクルを確認する
- ☒ 家族や親戚に避難先を連絡する
- ☐
- ☐
- ☐

- ☐ 避難開始！
- ☒ 安全な場所へ移動
- ☐
- ☐
- ☐
- ☐

- ☒ 身の安全を確保する

避難できていない場合には、緊急的に安全を確保できる場所やより高いところへ移動しましょう！

自宅にとどまることができない場合

- 洪水・内水氾濫
避難先 △△小学校
- 高潮
避難先 中区のおじさんの家

市は、気象庁や国、県が発表する情報や、市内の巡回状況などから避難情報を発令します。市の避難情報だけではなく、周囲の状況を見ながら、早めの避難行動をお願いします。



さまざまな情報を参考に早めの避難行動を

警戒 レベル	避難情報	住民が取るべき行動	気象等の情報					相当する 警戒 レベル
1	災害への心構えを 高める		早期注意情報 (警報級の可能性)		キキクル (危険度分布)			
2	自らの避難行動を 確認	大雨注意報 洪水注意報 大雨警報に切り替える 可能性が高い 注意報	高潮注意報	注意	氾濫 注意 情報	2 相当		
3	高齢者等 避難	危険な場所から 高齢者等は避難	大雨警報 洪水警報	高潮警報に 切り替える 可能性が高い 注意報	警戒	氾濫 警戒 情報	3 相当	
4	避難指示	危険な場所から 全員避難	土砂災害警戒情報	高潮 警報	高潮 特別 警報	危険	氾濫 危険 情報	4 相当
〈警戒レベル4までに必ず避難〉								
5	緊急安全 確保	命の危険 直ちに安全確保！	大雨特別警報	災害 切迫	氾濫 発生 情報	5 相当		

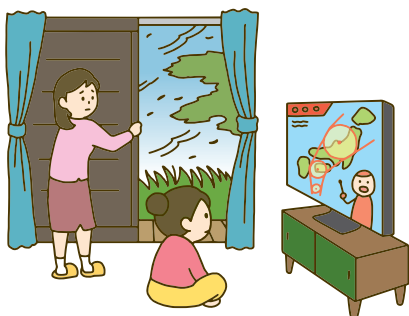


身にせまる災害を一目で知ることができるキキクル

気象庁が発表するキキクルでは、大雨・洪水警報の危険度を、リアルタイムで地図上で色分けして表示します。この雨は大丈夫かな?と心配なときは、キキクルで確認できます。

いつ使う?

- 大雨警報や洪水警報が発表されたとき
- 強い雨が降ってきたとき



キキクル

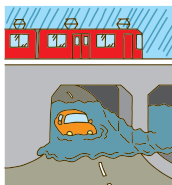
検索

どこをみる?

- 自宅や避難ルートを確認



浸水キキクル



洪水キキクル



何をみる?

- 危険度の高まりを色で確認

警戒(赤):

避難に時間のかかる方は速やかに避難を開始

危険(紫):

全員が避難を完了

災害切迫(黒):

身の安全を確保する

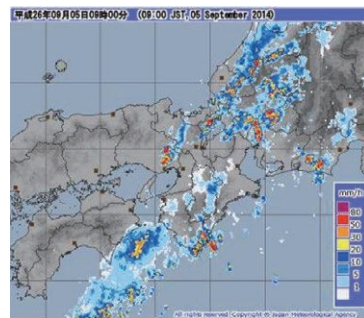
紫が出てる!
急いで安全なところに
避難しなければ!





今後の雨の予想を確認できる雨雲レーダー

雨雲レーダーは、パソコンやスマートフォンなどで、雨がいつ、どこで、どのくらい降るのかを確認できます。



河川の様子を確認できるウェブサイト

河川管理者のウェブサイトなどで河川の水位や監視カメラの映像を公開しています。



水位情報を確認

市内を流れる水防上重要な河川には、避難行動の参考となる水位が定められています。

市から発令される避難情報の他に、「指定河川洪水予報」なども参考に、身を守るための避難行動を考えましょう。

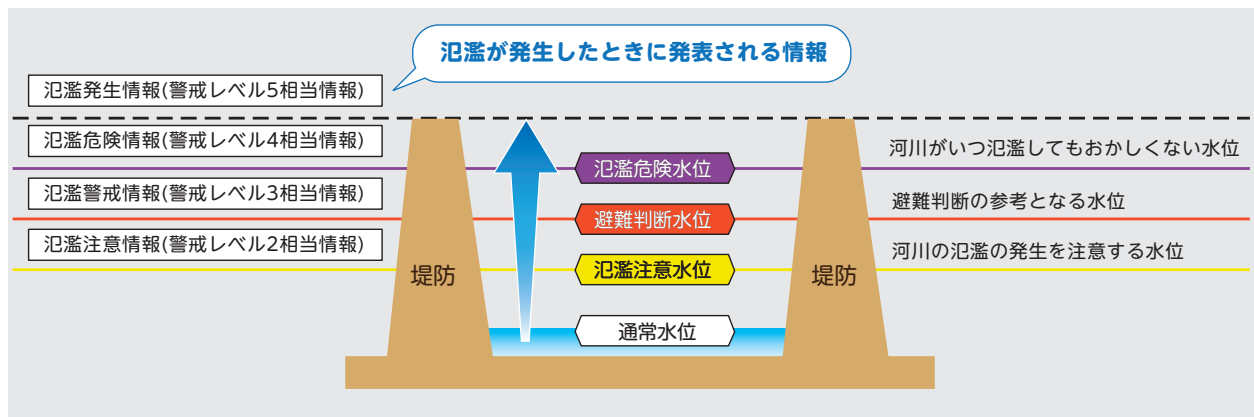
名古屋市水防情報システムでは、指定河川洪水予報やリアルタイムの水位などを公開しています。

名古屋市水防情報システム

検索



指定河川洪水予報が発表される川：庄内川、矢田川、木曽川、新川、天白川、日光川



・指定河川洪水予報は、河川管理者と気象庁が共同で発表します。



河川の様子をリアルタイム映像で確認

河川の様子は、監視カメラで見ることができます。

国管理河川

国土交通省
川の防災情報

検索



県管理河川

愛知県
川の防災情報

検索



市管理河川

名古屋市
道路・河川等監視情報システム

検索

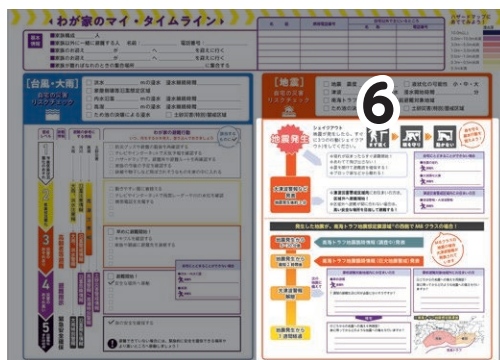


作り方

地震

6 地震発生！どうする？

ある日突然やってくる地震。身を守るために必要な行動を、日ごろから確認しておきましょう。



揺れたらすぐにシェイクアウト！

地震が発生したら、すぐに3つの行動(シェイクアウト)をしてください。

シェイクアウト



転倒を防止し、その場から動かされないようにするため、姿勢を低く！



丈夫な机の下など安全な場所に避難。隠れる場所がない場合は、手やカバンなどで頭を守る。



揺れが収まるまでその場に留まり、動かない。

地震発生

大津波警報など発表されましたか？

はい

いいえ

自宅は、津波災害警戒区域内ですか？

いいえ

余震が続き、避難が必要ですか？

例)土砂災害(特別)警戒区域にいる
建物が傾いたり、亀裂が入っている

はい

はい

いいえ

津波がくるまでに津波災害警戒
区域外へ避難できますか？

いいえ

はい

自宅に
とどまることも可能

安全な場所に住んでいて、身を寄せられる親戚や知人はいますか？

いいえ

はい

指定緊急避難場所
(津波)
【津波避難ビル】へ

津波災害警戒区域外の
指定緊急避難場所(地震の揺れ)へ

親戚・知人宅などへ

・親戚・知人宅などへの避難の場合は、各市町村のウェブサイトなどでハザードマップを確認しましょう。

南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）が発表されたら！

次の地震に備えて、とるべき行動を考えておきましょう。事前避難対象地域内の方は、1週間程度事前避難をする必要があります。避難先や必要なものを検討しましょう。なお、市内の事前避難先については、市公式ウェブサイトを確認してください。対象地域外の方は、日ごろからの地震への備えを再確認しましょう。

名古屋市 事前避難

検索



発生した地震が、南海トラフ地震想定震源域※の西側で M8 クラスの場合！

記入例



地震発生から
5～30分後

南海トラフ地震臨時情報（調査中）発表

M8クラスの
地震の場合
大津波警報が
発表されて
います

地震発生から
最短2時間後

南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）発表

大津波警報
解除

次の
地震に
備えて

地震発生から
1週間経過

事前避難対象地域内にお住まいの方

- 事前避難
- 避難先

1週間の避難生活に何が必要になりそうですか？

着替え用の衣類

帰宅

日ごろからの地震への備えを再確認！
家に帰ってからどのような地震への備えを行いますか？

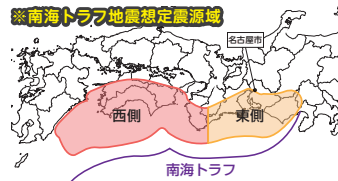
水や食料の備蓄を確認する

事前避難対象地域外にお住まいの方

日ごろからの地震への備えを再確認！
家に帰ってからどのような地震への備えを行いますか？

水や食料の備蓄を確認する

※南海トラフ地震想定震源域



津波警報・注意報が発表されたら、すぐに避難！

津波が繰り返し押し寄せるおそれがあります。引き波も危険です。

気象庁の情報			市が発令する 避難情報	想定される被害ととるべき行動
種類	発表される津波の高さ			
	数値での発表 (津波の高さ予想の区分)	巨大地震の場合 の発表		
大津波警報	10m超 (10m<予想高さ)	巨大	避難指示	木造家屋が全壊・流出し、人は津波による流れに巻き込まれます。 沿岸部や川沿いにいる人はただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
	10m (5m<予想高さ≤10m)			
	5m (3m<予想高さ≤5m)			
津波警報	3m (1m<予想高さ≤3m)	高い		標高の低いところでは津波が襲い、浸水被害が発生します。人は津波による流れに巻き込まれます。 沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
津波注意報	1m (0.2m≤予想高さ≤1m)	(表記しない)	－	海の中では人は速い流れに巻き込まれ、また、養殖いかだが流出し小型船舶が転覆します。 海の中にいる人はただちに海から上がって、海岸から離れてください。

- ・震源が陸地に近いと津波警報が津波の襲来に間に合わないことがあります。「揺れたら避難」を徹底しましょう。
- ・津波は沿岸の地形などの影響により局所的に予想より高くなる場合があります。より高い場所を目指して避難しましょう。
- ・地震発生後、予想される津波の高さが20cm未満で被害の心配がない場合、または津波注意報の解除後も海面変動が継続する場合には「津波予報(若干の海面変動)」を発表します。

大津波警報などとともに避難指示も発令されます。避難情報などの入手方法については、P18もあわせてご覧ください。



外出先で地震が発生したときの注意点

むやみに移動を開始しない

主要駅など人が多く集まる場所で、皆さんが一斉に帰宅を開始すると大変危険です。
むやみに移動を開始せず、まずは落ち着いて、周囲の状況を確認しましょう。
滞在中の建物が安全であれば、そのまま待機しましょう。

勤務先や通学先の近くにいるとき

いったん戻って、建物が安全であれば、勤務先や通学先で待機しましょう。
また、待機できるように、食べものや飲みもの、モバイルバッテリーなどを可能な範囲で準備しておきましょう。

建物が安全でなく、行き場がないとき

混乱が収まるまで、広域避難場所などに移動して待機しましょう。
主要駅周辺など、多くの帰宅困難者の発生が予想される地域では、一時退避場所（屋外のスペースなど）や退避施設（屋内施設のロビーなど）において、一時的に滞在することができます。

名古屋市 帰宅困難者支援サイトはこちら

退避施設の位置や開設状況、電車の運行情報などを掲載しています。

名古屋市 帰宅困難者

 検索



自宅まで歩いて帰れそうとき

混乱が収まってから、安全に帰宅するための情報収集を行い、あわてず帰宅しましょう。
また、普段から歩いて帰るための経路を確認しておきましょう。

徒歩帰宅支援ステーション

コンビニやガソリンスタンドなど、水道水やトイレなどの支援を受けることができる場所です。

このマークが目印→



非常持ち出し品を持って、避難場所までの防災さんぽをしてみましょう

- ・災害時は、浸水状況や転倒物、崩れた建物などで避難に時間がかかります。
- ・複数のルートでたどり着けるか試してみましょう。
- ・通行に危険なところがないか、確認しましょう。

避難生活どこでする？

被災した！

避難情報・気象警報の解除など
災害のおそれなくなったら・・・

自宅で過ごせますか？

いいえ

安全な場所に住んでいて、身を寄せられる親戚や知人はいますか？

いいえ

指定避難所へ

P28をご覧ください

はい

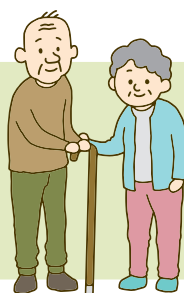
親戚・知人宅などへ

はい

在宅避難

P27をご覧ください

一般の指定避難所や福祉避難スペースでの生活が困難な要配慮者（高齢者、障害者、乳幼児、その他特に配慮を要する方）を対象とした福祉避難所もあります。



ペットの同行避難について

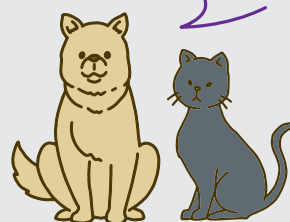
ペットの受け入れは原則として市立小・中学校で行いますが、居場所などについてはそれぞれの避難所のルールに従ってください。飼主が避難所で定めたルールに従うことができないときなど、やむを得ない場合を除き、受け入れます。

なお、自宅が安全で定期的に戻ることができるのであれば、連れて行かないのも選択肢の一つです。

避難所での共同生活のために、
普段から以下のことを心がけましょう //

- ①日ごろからしつけをしておきましょう。
- ②ケージやキャリーに慣らしておきましょう。
- ③普段使用しているトイレをもっていくなど、決められた場所でトイレができるようにしましょう。

同行避難は犬・猫・小鳥などの
小動物が対象です。



在宅避難するために

生活空間を確保する

自宅が壊れておらず、隣の家が倒れてくる心配がなければ、自宅での生活を続けることができる場合があります。

「まずは1部屋」安心して過ごすことのできる空間をつくることから始めましょう。

●片付けで注意すること

- ・充電式掃除機やほうき、ガムテープがあると便利です。
- ・ごみをまとめるときは、段ボールやかごを活用できます。

けがをしない服装



突然の訪問者には注意しましょう

災害後は、不要な工事や無料をかたる契約を勧められる危険があります。

避難者登録をする

指定避難所以外で避難生活を送る場合でも、食べものなどの支給を受けます。

まずは最寄りの指定避難所で「避難者の登録」をしましょう。

ごみを捨てる

建物が壊れて出るごみ、浸水で使えなくなった家電や家具などを片付けましょう。

特に、水にぬれた畳や家財などは、衛生面を考えて早めに片付けましょう。

●災害時のごみ出しのルール

- ・市がごみを一時的に置くための「仮置場」を設置する場合があります。
- ・ごみを出す場所や分別方法は、災害後できる限り速やかに市から広報を行いますので、むやみに道路に出さず、ルールを守ってごみを出してください。



名古屋市の災害ボランティア

- ・大規模災害の発生時は必要に応じて名古屋市災害ボランティアセンターを本部として各区に災害ボランティアセンターが設置されます。運営は市や区の社会福祉協議会、災害ボランティア団体などが協力して行います。
- ・名古屋市には、災害ボランティアコーディネーター養成講座や災害語学ボランティア登録制度などがあります。



指定避難所はこんなところ

被災後に自宅で生活を継続できない場合は、指定避難所で避難生活を送ることになります。

避難した皆さんで協力して運営を行います



受付



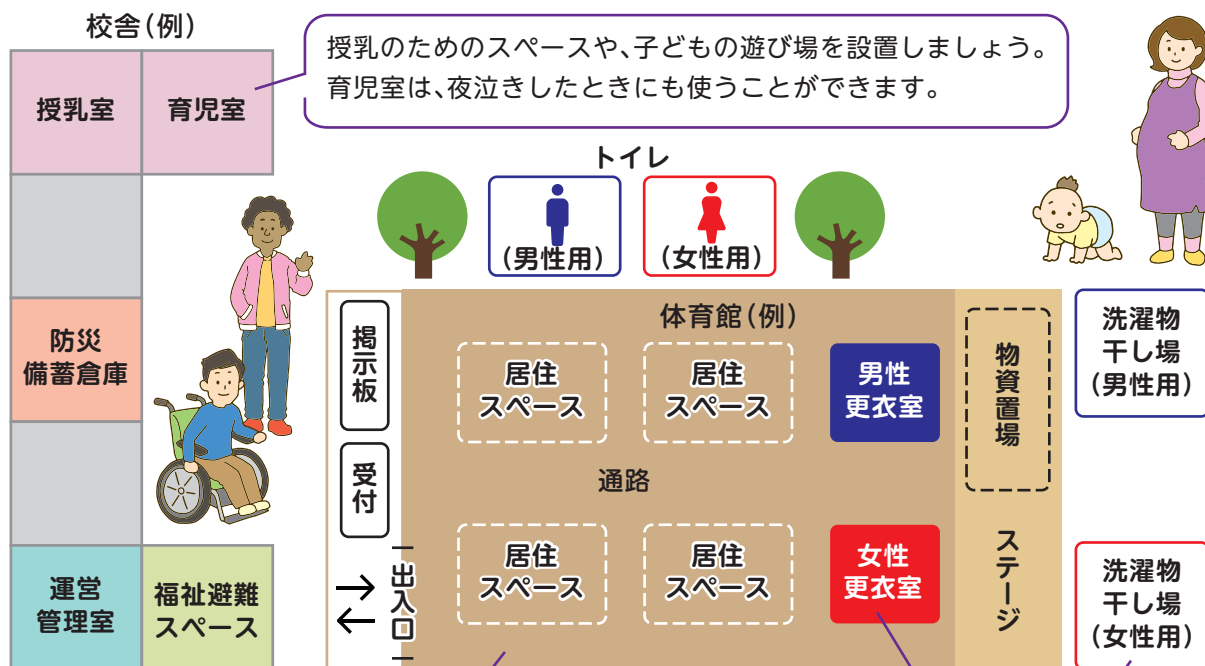
物資配布



掃除など

さまざまな方が一緒に暮らします

レイアウトは、さまざまな方に配慮する工夫が必要です。



居住スペースはみんなで巡回して、犯罪を許さない環境づくりをしましょう。

- ・ 1人で行動しない、死角に近づかないようにしましょう。
- ・ 子どもたちだけの環境は作らないようにしましょう。
- ・ 貴重品は肌身離さず持ち歩きましょう。

更衣室や物干し場は男女別にしましょう。



空き巣に注意しましょう

指定避難所で生活するときには、自宅に洗濯物を干すなど、在宅をアピールしましょう。

身を守るための助け合い

被害にあった人がたくさんいる場合、行政などによる救助・支援の「公助」だけでは、人手が到底足りません。一人ひとりを助け、守るために、自ら守る「自助」と、近隣で助け合う「共助」は必要不可欠です。

「自分や家族の命は自らが守る」「皆と共に助かる」という考えを持ち、防災訓練などに参加し、避難所がどんなところか確認しておきましょう。また、地域活動に参加するなど、日ごろから顔の見える関係を築き、災害に備えておきましょう。



- ・ハザードマップ、防災ガイドブックを見て備えましょう。

備えよう、災害。入ろう、町内会

阪神淡路大震災では、約8割の人が地域住民などによって救助されたと言われています。

地域とのつながりが、もしものときあなたの助けになるかもしれません。

町内会に加入して、災害に備えませんか？

名古屋市 入ろう町内会

🔍 検索



自助

自分や家族の命は自分たちで守る

共助

地域で助け合う

自然災害による被害を最小限にするために

公助

行政などによる救助・支援

- ・どんな支援を受けられるのか知っておきましょう。

名古屋市 被災したら

🔍 検索



- ・日ごろのお付き合いを大切にしましょう。
- ・地域の防災訓練や行事に参加しましょう。



ハザードマップを名古屋市防災アプリでも確認！

名古屋市の地震や洪水の被害想定や避難所、津波避難ビルなどの情報をスマートフォンやタブレットで確認できます。GPSと連携して現在地周辺の被害想定や避難所情報がカメラ画像に合成表示されます。

また、帰宅困難者対策として愛知県内の徒歩帰宅支援ステーションなどを確認することができます。

名古屋市防災アプリ

🔍 検索



災害時の連絡先

各区役所、消防署、土木事務所（電話番号）

区	区役所	消防署	土木事務所
千種	753-1811	764-0119	781-5211
東	934-1111～6	935-0119	935-8846
北	917-6412～8	981-0119	911-8165
西	523-4511～5	521-0119	522-8381
中村	433-2714	481-0119	481-7191
中	265-2213	231-0119	261-6641
昭和	735-3811～5	841-0119	751-5128
瑞穂	852-9212～7	852-0119	831-6161
熱田	683-9411～4	671-0119	881-7017
中川	362-1111	363-0119	361-7581
港	654-9611～6	661-0119	661-1581
南	811-5161	825-0119	612-3211
守山	796-4511～6	791-0119	793-8531
緑	625-3903～6	896-0119	625-4940
名東	778-3013	703-0119	703-1300
天白	807-3811～5	801-0119	803-6644

上下水道局（水道）

※令和5年4月時点

区	名称	電話番号
千種・東・中・ 守山・名東	東部営業センター	722-8750
熱田・中川・ 港・南	西部営業センター	352-2511
北	北営業所	981-2556
西	西サービスステーション	531-5336
中村	中村営業所	483-1411
昭和・瑞穂・天白	瑞穂営業所	841-7146
緑	緑営業所	621-6161

上下水道局（下水道）

区	名称	電話番号
千種・東・中・ 守山・名東	東部管路センター	721-2275
北・西・中村	北部管路センター	412-1291
熱田・中川・ 港・南	西部管路センター	652-2360
昭和・瑞穂・ 緑・天白	南部管路センター	629-5961

NTT

名称	電話番号
NTT西日本	113

中部電力パワーグリッド

営業所	電話番号
北	0120-929-116
中村	0120-929-467
中	0120-929-113
熱田	0120-929-308
港	0120-929-309
緑	0120-929-476
旭名東	0120-929-265
天白	0120-929-479

東邦ガス

事業所	電話番号
星ヶ丘	789-1161
笠寺	819-1828
春日井	0568-34-1379

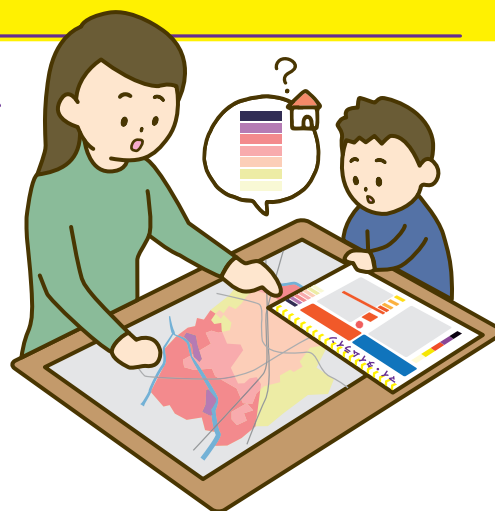
ハザードマップの種類など

種類 区	ハザードマップ						指定避難所 マップ	土砂災害(特別) 警戒区域指定※1
	洪水	内水氾濫	高潮	津波	地震	ため池		
千種	○	○	—	—	○	○	○	○
東	○	○	—	—	○	○	○	—
北	○	○	○	—	○	—	○	—
西	○	○	○	—	○	—	○	—
中村	○	○	○	○	○	—	○	—
中	○※2	○	○	—	○	—	○	—
昭和	○	○	○	—	○	—	○	○
瑞穂	○	○	○	○	○	—	○	○
熱田	○※2	○	○	○	○	—	○	—
中川	○	○	○	○	○	—	○	—
港	○	○	○	○	○	—	○	—
南	○	○	○	○	○	—	○	○
守山	○	○	—	—	○	○	○	○
緑	○	○	○	○	○	○	○	○
名東	○	○	—	—	○	○	○	○
天白	○	○	○	—	○	○	○	○

○:あり —:なし ※1 洪水、内水氾濫、高潮、地震、ため池のハザードマップに記載
※2 家屋倒壊等氾濫想定区域はありません

浸水深の色がわかりにくいときは、マイ・タイムラインシート右側の色見本をマップにあてて活用してください。

色見本	
浸水深	
10.0m以上	
5.0m～10.0m未満	
3.0m～5.0m未満	
1.0m～3.0m未満	
0.5m～1.0m未満	
0.3m～0.5m未満	
0.3m未満	



防災人材育成を推進しています

名古屋市では、市民・事業者・市職員におけるめざすべき姿や方向性、方策などを掲げた「名古屋市防災人材育成方針」を策定しました。

日ごろから防災・減災を意識し、行動することが当たり前となる社会を構築することにより、災害につよいまちなゴヤの実現をめざします。

名古屋市 防災人材育成

検索





市公式ウェブサイトでも、
ハザードマップを
確認できます

ポケットに入っている地図と
同じものが閲覧できます。

名古屋市ハザードマップ

🔍 検索



国民の皆さんへ ～大事な命が失われる前に～

- ・ 自然災害は、決して他人ごとではありません。「あなた」や「あなたの家族」の命に関わる問題です。
- ・ 気象現象は今後更に激甚化し、いつ、どこで災害が発生してもおかしくありません。
- ・ 行政が一人ひとりの状況に応じた避難情報を出すことは不可能です。自然の脅威が間近に迫っているとき、行政が一人ひとりを助けに行くことはできません。
- ・ 行政は万能ではありません。皆さんの命を行政に委ねないでください。
- ・ 避難するかしないか、最後は「あなた」の判断です。皆さんの命は皆さん自身で守ってください。
- ・ まだ大丈夫だろうと思って亡くなった方がいたかもしれません。河川の氾濫や土砂災害が発生してからではもう手遅れです。「今、逃げなければ、自分や大事な人の命が失われる」との意識を忘れないでください。
- ・ 命を失わないために、災害に関心を持ってください。
あなたの家は洪水や土砂災害等の危険性は全くないですか？
危険が迫ってきたとき、どのような情報を利用し、どこへ、どうやって逃げますか？
- ・ 「あなた」一人ではありません。避難の呼びかけ、一人では避難が難しい方の援助など、地域の皆さんで助け合いましょう。行政も、全力で、皆さんや地域をサポートします。

内閣府 中央防災会議より抜粋

令和5年3月発行 名古屋市

問合せ先

名古屋市防災危機管理局危機管理企画室
TEL/972-3523 FAX/962-4030